
九州運輸局メールマガジン 平成 29 年 11 月 9 日 第 370 号

～運輸と観光で九州の元気を創ります～

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

九州運輸局メールマガジンをご愛読くださりありがとうございます。

九州運輸局メールマガジンは隔週の木曜日（祝・祭日の場合は翌日）にお届けしています。

次回の定期発行日は平成 29 年 11 月 24 日（金）です。

◆ 目次

1 現場レポート

・糸島市立福吉小学校 5 年生の「海事産業見学会」を開催しました～海事産業の将来を担う人材の育成に向けて～

・修学旅行生を対象にした「海事教室」を九州運輸局管内で初開催しました

・安全性に優れたトラック事業所を表彰～九州運輸局長から 18 事業所へ表彰状を授与～

・大変なときこそ、クスッと笑える広告を～「九州北部豪雨からの観光復興シンポジウム」を開催しました～

・「省エネ促進フォーラム 2017 in 福岡」を開催しました～人と地球に優しい運輸を目指して～

2 お知らせ

・熊本市で「トラック運送業における生産性向上セミナー」を開催します

3 九州運輸局ホームページアップ情報

・報道発表

・お知らせ

・更新情報

1 現場レポート

◆糸島市立福吉小学校 5 年生の「海事産業見学会」を開催しました

～海事産業の将来を担う人材の育成に向けて～

◎九州運輸局では、10 月 19 日（木）、糸島市立 福吉小学校の 5 年生を対象とした「海事産業見学会」を博多港で開催しました。

◇概要

・見学会は、「見る」・「聞く」・「触れる」・「体験する」という機会を通じて、海事産業の魅力や重要性を広く知ってもらうことを目的として、九州海事産業次世代人材育成推進協議会（事務局：九州運輸局）の事業により開催。

・参加した小学生は、糸島市立福吉小学校の 5 年生 34 人。（引率教員 2 人）

・協力：商船三井フェリー（株）、日本通運（株）、（株）ニチレイ・ロジスティクス九州、博多港ふ頭（株）

◇内容

・箱崎ふ頭に停泊中の、内航貨物 RORO 船「さんふらわあ はかた」に乗船し、車輛甲板、船員の居住区域、操舵室を見学。船長から、多くの荷物を積んで東京と博多間を定期運航していることや、操舵室の機器類の説明がありました。

・ニチレイの福岡東浜物流センターでは、冷蔵倉庫の役割の説明を受けた後、冷蔵

倉庫内を見学。全員で濡れたタオルを振り回し、瞬時に凍る様子を見て、マイナス20℃以下の世界を実感しました。また、天井近くまで届くフォークリフトの作業実演もありました。

・香椎パークポート・コンテナターミナルでは、建物の屋上からターミナルの全景を見学して、多くの荷役機械が活躍している様子がわかりました。その後、アイランドシティ・コンテナターミナルに移動して、巨大なガントリークレーンを間近で見学することができました。

◇九州運輸局からのメッセージ

・参加した小学生は、どれも初めて目にする海事産業の施設ばかりで、目を輝かせて興味津々の様子でした。RORO船では「どうしたら船長さんになれるんですか?」、冷蔵倉庫では「夏でも寒いですか?」、コンテナターミナルでは「クレーンの運転は難しいですか?」など、多くの質問がありました。

・海運業、造船業などの海事産業が盛んな九州にとって、海事産業を担う次世代の人材を確保していくことは非常に重要な課題となっています。今後とも海事産業見学会等を通じて、少しでも海事産業の魅力や重要性を知ってもらうために、小・中学生や教員を対象とした見学会を実施して参ります。

(海事振興部)

◇見学会の様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーからご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_370_1.pdf

◆修学旅行生を対象にした「海事教室」を九州運輸局管内で初開催しました

◎平成29年10月25日(水)、長崎市の榊井筒造船所で行われた進水式に合わせて、修学旅行生を対象とした「海事教室」を九州運輸局管内で初めて開催しました。

◇内容

・長崎運輸支局では平成20年度から地元の小学生などを対象に海事産業の魅力を発信するために「海事教室」を毎年開催しています。今回、新たな取り組みとして榊井筒造船所の協力をいただき、修学旅行で長崎を訪れていた私立京都聖母学院小学校の生徒95名を対象に「海事教室」を開催し、海事産業の魅力を発信しました。

◇長崎運輸支局からのメッセージ

長崎運輸支局では、「海事教室」を通じて海事産業の魅力を、次世代を担う若い世代に発信する取組みを積極的に行っています。今後も海事産業を地域の魅力として捉え、関係諸機関及び事業所と連携して全国にその魅力を発信して参ります。

◇修学旅行生を対象とした「海事教室」の様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーをご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_370_2.pdf

◆安全性に優れたトラック事業所を表彰

～九州運輸局長から18事業所へ表彰状を授与～

◎九州運輸局では、全日本トラック協会より安全性優良事業所(Gマーク)に認定

されている事業所のうち、長年継続して認定を受け、安全・安心に積極的に取り組む 18 事業所を表彰しました。

◇概要

・10月26日(木)、九州運輸局(福岡合同庁舎新館・福岡市博多区)にて、「平成29年度安全性優良事業所九州運輸局長表彰式」を行い、特に安全性に優れた取組を実践している貨物自動車運送事業所を同日付けで表彰。

◇内容

・国土交通省では、利用者がより安全性の高い事業者を選びやすくする等の観点から、輸送の安全の確保に積極的に取り組んでいる事業所を認定する制度として、貨物自動車運送事業安全性評価事業(通称Gマーク制度・平成15年7月から開始)を推進中。

・このGマーク制度の更なる普及と促進を促すため、この度、平成29年度九州運輸局長表彰を実施。

・表彰者：加賀 至 九州運輸局長

・受賞者：玄海産業株式会社新門司営業所(福岡県北九州市)、玄海産業株式会社本社営業所(福岡県北九州市)、株式会社ベスト・トランスポート九州営業所(福岡県糟屋郡新宮町)、吉川貨物自動車運送有限公司本社営業所(福岡県八女郡広川町)、株式会社石松商会本社営業所(福岡県北九州市)、株式会社コウノ運輸本店営業所(福岡県古賀市)、谷口運輸株式会社本社営業所(福岡県田川市)、内田運輸株式会社佐賀営業所(佐賀県伊万里市)、西松浦通運株式会社佐賀営業所(佐賀県佐賀市)、久留米運送株式会社諫早店(長崎県諫早市)、株式会社ニッコン九州 熊本営業所(熊本県菊池郡大津町)、フクワ物流株式会社本社営業所(熊本県上益城郡益城町)、津埜運送株式会社本社営業所(熊本県阿蘇郡小国町)、株式会社辰巳商會大分営業所(大分県大分市)、久留米運送株式会社宮崎支店(宮崎県宮崎市)、センコープランテック株式会社大武機工営業所(宮崎県延岡市)、中越物産株式会社九州流通事業所(鹿児島県薩摩川内市)、内田運輸株式会社鹿児島営業所(鹿児島県始良市)

◇九州運輸局からのメッセージ

九州運輸局長表彰を受賞された18事業所の皆様は、Gマークを10年以上連続取得し、国の基準を超える運転者教育を実施する等、安全・安心の輸送に積極的に取り組み、一定の高いレベルにある事業所であり、今後とも、他の模範となるよう、引き続き安全の確保に努められることを期待します。

(自動車交通部 貨物課)

◇表彰式の様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーをご覧ください。
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_370_3.pdf

◆大変なときこそ、クスッと笑える広告を

～「九州北部豪雨からの観光復興シンポジウム」を開催しました～

◎九州運輸局主催による「九州北部豪雨からの観光復興シンポジウム」を福岡県朝倉市の原鶴温泉で開催し、インフルエンサー、活字メディアスタッフ、今回被災地域の観光協会長等及び昨年熊本地震に伴う風評被害を経験した阿蘇・別府地域の観光協会長等が九州北部豪雨に伴う風評被害払拭に向け積極的に意見交換を行いました。

◇概要

・10月27日（金）、原鶴温泉「泰泉閣」（福岡県朝倉市）で観光関係者など約70人が参加して開催。

◇内容（敬称略）

・主催者挨拶：加賀 至（九州運輸局長）

・パネルディスカッション 第1部「情報発信のあり方」

コーディネーター：北出 恭子（温泉家）、パネリスト：徳谷 柿次郎（株式会社Huuuuu 代表取締役）、谷 里穂（ホリデー株式会社 広報・コミュニティマネージャー）、一木 朋子（西日本新聞社 ファンファン福岡編集長）、安永 真由（株式会社チカラライター・エディター）

・パネルディスカッション 第2部「観光復興への道」

コーディネーター：北出 恭子（温泉家）、パネリスト：久次 辰巳（うきは市観光協会会長）、井上 善博（あさくら観光協会会長）、富安 裕子（日田市観光協会会長）、森光 秀行（由布市まちづくり観光局専務理事）、稲吉 淳一（阿蘇市観光協会会長）、下城 卓也（道の駅阿蘇マネージャー）、西田 陽一（別府市旅館ホテル組合連合会長）、中尾 誠（ホテル山水館社長）

・被災地域代表挨拶：井上 善博（あさくら観光協会会長）

・被災地域共同表明：久次 辰巳（うきは市観光協会会長）、井上 善博（あさくら観光協会会長）、富安 裕子（日田市観光協会会長）、森光 秀行（由布市まちづくり観光局専務理事）

◇九州運輸局からのメッセージ

・風評被害は、事実と異なる認識により発生するもので、これを払拭するには、「正確な情報発信」を行い誤った認識を改めるしかありませんが、漫然と「正確な情報発信」を行っても効果は限られたものとなります。

・今回シンポジウムは、インフルエンサーや活字メディアスタッフから情報発信のプロならではの貴重なアドバイスをいただくとともに、昨年の熊本地震で風評被害を受けた地域の関係者からは、情報発信はもとより風評被害に向けて効果があったその他の取組を惜しみなくご披露いただき、非常に有意義なものとなりました。

・とりわけ、別府温泉が熊本地震から奇跡のV字復興を成し遂げた際の立役者の一人である別府市旅館ホテル組合連合会長西田陽一様の「同情で人は来てくれない。人は元気な町にやって来る。大変なときこそ、クスッと笑える広告を」とのお話は、聴衆一同を唸らせるものでした。

・最後は、被災地域の各観光協会長等により地域連携を強化のうえ復興に向けて頑張る旨の共同表明がなされ、拍手喝采の中、本シンポジウムが終了しました。

・九州運輸局では、引き続き被災地域の風評被害払拭に向け、関係者と連携して取組を進めて参ります。

・皆様も、是非、うきは・朝倉・東峰・日田・由布地区に足をお運び下さい。現地では今日も元気に皆様のお越しをお待ちしていらっしゃいます。

（観光部 観光地域振興課）

◇各パネリストの発言概要はこちらからご覧ください。

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_370_4.pdf

◇西田陽一様のプレゼン資料はこちらからご覧ください。

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_370_5.pdf

◇「九州北部豪雨からの観光復興シンポジウム」の様子は、九州運輸局メールマガ

ジnfोटライブラリーからご覧ください。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_370_6.pdf

◆「省エネ促進フォーラム 2017 in 福岡」を開催しました
～人と地球に優しい運輸を目指して～

◎平成 29 年 11 月 2 日（木）福岡市のハイアット・リージェンシー・福岡において、
「省エネ促進フォーラム 2017 in 福岡」を開催しました。

◇概要

・地球温暖化問題への理解を深め、人と地球に優しい運輸を目指すために情報を共有し、今後の省エネ対策の参考としていただくことを目的として開催しております。また、九州運輸局の所管する関係分野における環境負荷の低減やエコ通勤への転換など環境保全の活動に顕著な功績があり、他の模範となるにふさわしい事業者等に対する「九州運輸局交通政策関係表彰式（環境保全部門）」も併せて執り行いました。

◇内容

①基調講演

「のんびりできない温暖化対策できることをどんどんやろう」

中村学園大学 准教授 近江 貴治 氏

②九州運輸局交通政策関係表彰（環境保全部門）

【北尾運送株式会社】

クールコンテナを自ら調達し、青果物の品質保持に配慮した長距離鉄道輸送に転換するなど積極的にモーダルシフトに取り組み、二酸化炭素等の温室効果ガスの排出削減に大きく寄与し、環境保全に貢献した。

【佐世保市】

永年に渡って市職員によるノーマイカーデーの設定により公共交通機関等を利用したエコ通勤を積極的に推進するとともに、小学生を対象に体験環境学習を実施し、地球温暖化防止や環境に対する意識啓発を行い、環境保全に貢献した。

③省エネ対策の取り組み事例紹介

・「物流効率化による環境保全」

北尾運送株式会社 取締役 営業部長 満汐 貴之 氏

・「地球温暖化防止 佐世保市の取組について」

佐世保市 環境部 環境保全課 課長補佐 岩崎 祐一 氏

・「エコ通勤」の効果と取組について（エコ通勤優良事業所認証制度）の紹介

九州運輸局 交通政策部 環境・物流課 環境係長

◇九州運輸局からのメッセージ

・当日は約 50 名の参加があり、参加者に実施したアンケートでは「温暖化対策の大切さを更に感じた」「取組事例を参考に実践したい」など、主催者としてうれしい感想も寄せられました。

・九州運輸局では、今後もフォーラムの開催などを通じて、地球環境保全に資する運輸部門における省エネ対策を推進していきたいと考えています。

（交通政策部 環境・物流課）

◇北尾運送株式会社の取組事例はこちらからご覧ください。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_370_7.pdf

◇佐世保市の取組事例はこちらからご覧ください。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_370_8.pdf

◇「省エネ促進フォーラム 2017 in 福岡」の様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーをご覧ください。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_370_9.pdf

2 お知らせ

◆熊本市で「トラック運送業における生産性向上セミナー」を開催します

九州運輸局では、長時間労働やドライバー不足が深刻化する中、トラック運送事業の働き方改革を進めるため、取引環境の適正化や生産性の向上に向けた取組みを推進しております。

今般、トラック運送事業者が荷主企業とも連携した取組が一層促進されるよう、（公社）熊本県トラック協会と共催で「生産性向上セミナー」を開催します。本取組については、広範な関係者に対して普及啓発を図っておりますので、関係者の方々のご参加をお待ちしております。

開催日時：平成 29 年 11 月 16 日（木）13 時 30 分～16 時 30 分

開催場所：熊本県トラック協会 研修センター3 階会議室（熊本市東区東町 4-6-2）

セミナーの申込み方法や内容等詳細はこちらの URL からご覧ください。

http://www.kuma-ta.com/news_detail2.php?20171010180217

3 九州運輸局ホームページアップ情報

--- 報道発表

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#HOUDOU>

--- お知らせ

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#OSIRASE>

--- 更新情報

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#KOUSIN>

//////// 編集部だより ///
一昨日（7日に）、立冬を迎え暦の上では“もう冬”です。実際は、朝晩冷え込むようになったものの“冬”はもう少し先のようなのですが、巷では落ち葉や渡り鳥などがあちこちで見られるようになり秋の深まりが感じられます。鳥といえば、先日、松江市で鳥インフルエンザの陽性反応が確認されました。これから「人」も風邪やインフルエンザのシーズンを迎えますので、健康管理には気をつけたいものです。風邪やインフルエンザの予防方法は諸説ありますが、先日、テレビの健康番組？でも放送していましたが、毎日、トマトジュースをコップ一杯飲むと良いそうです。栄養豊富なトマトに含まれるビタミンCとリコピン（トマトに含まれるリコピンは他の野菜などに比べて抗酸化作用が特に強い）が予防に効果的だとか。トマトジュースと手洗いで身体の内外から風邪やインフルエンザのウイルスを寄せ付けないようにしたいものです。

◎季節の写真

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_370_10.pdf

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。
編集部では、運輸と観光に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、
本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿くださ
い。

////////////////////////////////////

■本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/backnumber-top.htm

■本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html

■九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

Mail: gst-mm-kyushu@ml.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192
